

■小学校世界遺産学習フィールドワーク

藤井寺市内 7 校の小学 6 年生は、「世界遺産学習」として古市古墳群について藤井寺市教育委員会による授業を受けます。すでに 4 月には学校で古墳の基礎的な勉強をし、それに続いて 5 月は各校毎に市内の古墳をめぐる。当会ではコースで通る古墳などの説明役として毎年お手伝いをさせて頂いております。1 校は残念ながら雨で実施できませんでしたが、6 校、510 名の子どもたちが参加しました。

各班は少人数でまとまり首から下げたメモボードにしっかりメモを取っていました。私たち観光ボランティアの問いかけにも屈託なく答えてくれる素直で元気な子どもたちです。学校近くにある仲哀天皇陵古墳は知っているとっていた子どもたちも初めて見る応神天皇陵古墳の大きさに驚き、また大鳥塚古墳の墳丘ではドングリを見つけたりして、最後に古室山古墳の上で集合しました。

古墳っておおきいという実感とともに、今日の体験で今まで以上に興味や関心を持ってくれたでしょうか。「すごい古墳がある街だよ」ともっと見て歩いて、世界に誇る古市古墳群を心に留めて成長して欲しいと思いました。

(山崎)

